

国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ



多治見西ロータリークラブ

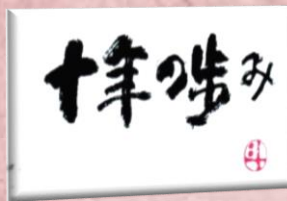


Weekly Report

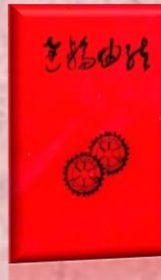
2015~2016 年度 第 50 期会長テーマ

「みんなで祝おう 50 周年」

例会日 毎週木曜日
 例会場 産業文化センター
 事務局 多治見市新町 1-23-4F
 TEL 0572-25-5100
 FAX 0572-25-5101
 Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
 HP http://tajiminishi.jimdo.com/
 会長 関谷泰久
 幹事 佐藤 正



創立 10 周年記念誌



創立 20 周年記念誌



創立 30 周年記念誌



創立 40 周年記念誌

第 2422 例会 2016 年 6 月 9 日

6 月は親睦活動月間

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング それでこそロータリー
 四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告



卓 話

会長エレクト担当

森田誠君「金融について」

点 鐘

着信書類

- ・人権だより NO.65
- ・ガバナーエレクト事務所より、ガバナー月信・出席会員動静報告等についてのお願い
- ・2016 年 7 月クラブ請求書の準備のお願い

第 51 期ガバナー補佐訪問のお知らせ

日時 7 月 21 日 (木) 例会場 点鐘 12:30

例会後クラブアッセンブリーを開催

第 51 期クラブアッセンブリー出席義務者(18 名)

会 長	中島竹壽	副 会 長	齋 藤 明
幹 事	加藤真左子	副 幹 事	加藤健治
会 計	森 田 誠	S A A	各務和宏
会員増強	黒川公男	職業奉仕	石垣智康
社会奉仕	山 口 寛	青 少 年	柘植途始江
国際奉仕	佐 藤 正	財団米山	山田正史
R 情 報	服部賢治	親 睦	佐藤八郎
出 席	森田宏治	新 会 員	柴田武司
新 会 員	加藤三紀	新 会 員	川原正隆

※ 出席義務者の方には後日ご連絡いたします。

理事会報告

- ① 会長挨拶
- ② 幹事より6月の行事予定確認
- ③ 50周年記念行事収支報告について 承認
- ④ 最終例会について 家族の出席をお願いする
- ⑤ 2016年度規定審議会決定事項に関するクラブの今後について

西クラブは現状を維持する

- ⑥ 退会者について
上野芳朗君の退会 承認



- ⑦ 協賛金について
鈴木捷也ガバナー補佐からの依頼
「あったかい言葉運動」40,000円

保留 6月16日の連絡会議にて詳細を聞く

先週の記録

● 出席報告

会員数 39名 免除者 4名 出席義務者 35名

出席者	欠席者	出席率
32名	4名	88.88%

● スマイル報告 投函者 21名 金額 26,000円

50周年記念事業収支報告が終わりました。

皆様には大変お世話になりました。

松本 昇

記念誌（知命）発行について

大成功の創立50周年式典の余韻が冷めやらぬうちに、と発行を急ぎました。ご苦労さん、お疲れさん、素晴らしかった、とクラブ全員で祝杯を挙げた後での、責任ある大仕事にプレッシャーと、「何で最後の最後まで」との恨みを一人寂しく感じながら今日を迎えました。「あとがき」に書きました通り編集しておりまして、このクラブの凄さに感激しつつ作業をしてまいりました。親睦と奉仕、そのものズバリの密度の濃い西クラブの50年間にまさに驚嘆、脱帽です。先輩、現役の皆さんのたゆまないロータリー精神の発揮に感動しました。その思いが勝った為にか記念誌としての内容の追求が疎かになったようで、もっときめ細かく50年を表現したかった。35年40年記念誌担当の経験を生かすことが十分ではなかったと反省をします。ただ、友愛の広場のアンケートには関谷会長の方針「みんなで祝おう50年」にほんの少し近づけたのではないかと思います。アンケートに見られるように皆さんの「クラブ愛」を確かめることが出来ました。クラブの「絆」を知ることが出来ました。今日ここに記念誌「知命」をご高覧に供します。ご意見ご感想をお寄せ下さい。ご協力ありがとうございました。

佐藤八郎

先週の卓話



台湾の歴史 加藤健治

この一年間国際奉仕委員長として台湾の方々と交流してきましたが、なかなか皆さんに浸透することが出来ませんでした。

本日は台湾のことを勉強して頂き今後の交流に役立てて頂きたいと思います。

18世紀頃までの台湾は、中国本土の支配を受けた他、オランダやスペインの植民地でもありました。台湾に渡った漢人の出身地は70%が福建省、また北方からの漂流民である客家人が台湾に移住してきましたが、彼らは頭のよい民族です。日本は日清戦争に勝利し1895年以後50年に及ぶ日本の統治が始まります。初代台湾総督に樺山資紀が就任。1898年第4代総督児玉源太郎が、民生長官に後藤新平が就任し、本格的な近代化が始まりました。道路、鉄道、上下水道、電気、通信などの整備や教育水準が飛躍的に向上し経済的にも発展しました。1945年大東亜戦争終結で敗戦した日本は、台湾の領有権を放棄し、戦勝国である中国国民党政権の部隊が到着、台湾人の国籍が中華民国に、蒋介石が率いる国民党が代表政権になりました。国民党での台湾統治は意識が低く略奪や粗暴が頻繁に発生し「犬が去って豚来たり」などと言われた。犬はうるさいが守ってくれる、しかし豚は働かずにただ食べるだけという例えです。

(抜粋)

1971年 中華人民共和国国連加盟

中華民国国連脱退

1972年 日中国交正常化に伴い日華平和条約破棄

1975年 蒋介石死去 嚴家金総統に就任

1979年 アメリカと国交断絶 台湾関係法制定

1987年 戒嚴令解除

1990年李登輝総統以後台湾の民主化が加速

2016年5月20日野党民進党の蔡英文が初の女性総統となり台湾の新しい歴史の幕開けとなった。

台湾の歴史を学ぶことで日本の歴史を学ぶことが出来ます。今回の卓話が、今後クラブと台湾との交流の参考になったら嬉しく思います

50期会計監査について

日時 6月30日(木) 午後1時30分

場所 4F 図書室

出席者 会長 幹事 会計

会計監査(山下智久 谷口津富)

来週(16日)の卓話

ぎふ多胎ネット 理事長 糸井川誠子様

「多胎家庭支援の必要性とぎふ多胎ネットの取り組み」